



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月8日

上場会社名 Delta-Fly Pharma株式会社 上場取引所 東
コード番号 4598 URL <https://www.delta-flypharma.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 江島 清
問合せ先責任者（役職名） 取締役 管理部門担当（氏名） 黒滝 健一（TEL）03(6231)1278
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	—	—	△358	—	△366	—	△367	—
2025年3月期第1四半期	—	—	△497	—	△499	—	△500	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△35.43	—
2025年3月期第1四半期	△60.78	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	790	653	82.3
2025年3月期	434	277	63.5

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 650百万円 2025年3月期 275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	—	—	△1,500	—	△1,510	—	△1,512	—	△155.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	11,250,000株	2025年3月期	9,729,900株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	198株	2025年3月期	198株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	10,359,439株	2025年3月期1Q	8,229,702株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果や、インバウンド需要の増加等により緩やかな回復が続くことが期待される一方で、継続するエネルギー価格の高止まり、原材料費・人件費の高騰に伴う食料品等の値上げ、為替変動及び米国の関税政策等による景気への影響が懸念されるなど、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。

当社では、がん患者の高齢化による治療への懸念や新薬の高額化による費用負担増加への不安が進む中、経済的にも安心して家族のがん患者にも勧められる治療法を提供することを目指して、「モジュール創薬」に基づく研究開発に取り組み、各パイプラインの臨床開発を前進させました。

抗がん剤候補化合物DFP-10917単剤の米国における臨床第3相比較試験は、中間解析のためのデータクリーニング処理が完了に近づき、2025年にデータカットオフの準備を進めております。また、ベネトクラクス治療前歴のある急性骨髄性白血病の患者を対象に、米国においてDFP-10917とベネトクラクスの併用療法による臨床第1／2相試験は、第1相部分（容量設定）の忍容性が確認され、有効性を確認する第2相部分の症例登録中であります。日本におけるライセンスパートナーの日本新薬㈱が国内の臨床第1相試験の症例登録を進めております。抗がん剤候補化合物DFP-14323は国内における主要基幹病院約30施設で臨床第3相試験の症例登録を継続しております。抗がん剤候補化合物DFP-17729は国内における臨床第2／3相試験を開始いたしました。抗がん剤候補化合物DFP-11207は治験薬の製造を行い、次試験の開始に向けて日本での実施の検討を継続しております。抗がん剤候補化合物DFP-14927は、米国において臨床第1相拡大試験を継続しております。また、抗がん剤候補化合物DFP-10825は前臨床試験を完了し、臨床第1相試験の開始に向けた検討・準備をしております。

以上の結果、当第1四半期累計期間におけるマイルストーン収入等はなく、事業収益はありませんでした（前年同四半期比－％）。事業費用につきましては、開発パイプラインの臨床試験における医療機関並びに症例数の増加、次試験に向けた治験薬となる原薬や製剤の製造などを進めたことなどに伴い、358百万円（前年同四半期比28.1％減）となりました。この結果、営業損失は358百万円（前年同四半期は497百万円の損失）、経常損失は366百万円（前年同四半期は499百万円の損失）、四半期純損失は367百万円（前年同四半期は500百万円の損失）となりました。

なお、当社は医薬品事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績を記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は790百万円となり、前事業年度末と比較して356百万円増加しました。これは主として、現金及び預金が391百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は137百万円となり、前事業年度末と比較して19百万円減少しました。これは主として、未払金が4百万円減少したこと、未払法人税等が15百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は653百万円となり、前事業年度末と比較して375百万円増加しました。これは主に、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ370百万円増加したものの、四半期純損失の計上により利益剰余金が367百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月15日の「2025年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	338,829	730,318
その他	55,846	20,114
流動資産合計	394,676	750,432
固定資産		
有形固定資産	36,769	36,410
投資その他の資産	2,888	3,731
固定資産合計	39,658	40,141
資産合計	434,334	790,574
負債の部		
流動負債		
未払金	124,588	120,466
未払法人税等	30,067	14,409
その他	1,882	2,149
流動負債合計	156,538	137,026
負債合計	156,538	137,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,113,757	5,484,685
資本剰余金	5,093,757	5,464,685
利益剰余金	△9,931,290	△10,298,350
自己株式	△337	△337
株主資本合計	275,886	650,683
新株予約権	1,910	2,865
純資産合計	277,796	653,548
負債純資産合計	434,334	790,574

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
事業収益	—	—
事業費用		
研究開発費	417,295	284,960
その他の販売費及び一般管理費	80,387	73,086
事業費用合計	497,682	358,047
営業損失(△)	△497,682	△358,047
営業外収益		
為替差益	—	1,070
その他	—	32
営業外収益合計	—	1,103
営業外費用		
為替差損	1,902	—
株式交付費	—	9,490
営業外費用合計	1,902	9,490
経常損失(△)	△499,585	△366,434
税引前四半期純損失(△)	△499,585	△366,434
法人税、住民税及び事業税	625	625
法人税等合計	625	625
四半期純損失(△)	△500,210	△367,059

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

株主資本の金額の著しい変動

当第1四半期累計期間において、第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権の権利行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ370,927千円増加し、当第1四半期会計期間末において、資本金が5,484,685千円、資本剰余金が5,464,685千円になっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、医薬品事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	394千円	359千円

(重要な後発事象)

(新株予約権の行使)

当社が2025年4月30日に発行した第10回新株予約権（行使価額修正条項付）の一部について、2025年7月1日から8月7日までの期間において、以下の行使が行われております。

第10回新株予約権

① 行使された新株予約権の個数	2,750個
② 発行した株式の種類及び株式数	普通株式 275,000株
③ 資本金増加額	88,469千円
④ 資本準備金増加額	88,469千円

以上により、発行済株式総数は11,525,000株、資本金は5,573,154千円、資本準備金は5,553,154千円となっております。